

学校だより

互いの違いを認め合う
元気があいさつ
役に立つ

令和4年度 5号 令和4年12月22日

横浜市立いずみ野中学校

横浜市泉区和泉町 6201 電話 045-804-6540

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/izumino/>

校長 窪田 智明

【いずみ野祭】



コロナの感染防止で実施できなかったいずみ野祭を、3年ぶりに10月20日（木）・21日（金）の二日間で実施することができました。前日祭は素晴らしい盛り上がりで、心から楽しんでいた様子を感じることができました。2日目、3年生も含め全員が初めての泉公会堂での合唱コンクールだったので、成功させるのは難関だと思っていましたが、そんな心配はどこ吹く風。曲に込められた思いをクラスが積み上げてきた成果として立派に発表できていました。感動しました！

皆さんはこのいずみ野祭でどんな「百歌繚乱」をみることができましたか？

<前日祭>



<2日目>合唱コンクール

《最優秀賞》

<1年1組 大切なもの>

<2年2組 手紙>



<3年2組 証>



3年生は、後輩たちの目標となるレベルの高い合唱を披露しました。さすが3年生！
来年度の合唱コンクールが楽しみです。頑張れ1・2年生！

【いずみ野中は新しい形でボランティア活動を推進します】

大切にしてほしい一つの「役に立つ」は、具体的な活動として一つ上げればボランティア活動があります。これからのいずみ野中でのボランティア活動の仕組みとして、生徒派遣型ボランティアに挑戦したいと思います。希望者による自主参加です。先生の引率などは行わないので、自分で活動場所に行って、地域の方の指示で活動します。

地域等からのボランティアの依頼があった場合、まずは生徒会が窓口となりボランティアの内容を確認します。次に生徒会から全校生徒へボランティアの投げかけ（お昼の放送や案内クラス掲示など）、募集を開始します。希望者は、そのボランティア活動の内容が書かれた参加承諾書をもらい、保護者の承諾を取り必要事項を記入し参加承諾書を生徒会に提出します。これで受付完了です。あとは、当日現地に行って活動し、自主解散となります。ぜひ、多くの人の参加を期待しています。この活動がどんないずみ野中をつくるのか大きく期待しています。

【地域防災訓練への生徒ボランティアが参加】

11月20日（日）の地域防災訓練に、本校で初の派遣型ボランティア活動として生徒会からの呼びかけが行われ、10名の生徒がボランティアに自主的に参加してくれました。地域の方々は「助かった。とても役に立っていました。」と大絶賛でした。

生徒たちも「やらされた感はなく、楽しかった。私たちも知っておくべきだ。」と前向きな感想が多かったです。

本校の初の派遣型ボランティア活動は大成功でした。次のボランティア依頼があったら全校の皆さんよろしくお願いします。



【PTAと美化委員による花植え】



10月24日（月）に11名のPTA事業研修委員の々、そして11月24日（木）・25日（金）に後期美化委員が、パンジーなどの色とりどりの花々を花壇いっぱい植えてくれました。花咲く学校づくりを目標としている本校にはとても大切なことです。

年間通して花咲く学校は、生徒たちの心を癒し穏やかにしてくれます。大切な花を枯らすことのないようみんなで水やりをして育てましょう！ ありがとうございました。<(_)>

【立会演説会・投票】 第3回学校運営協議会委員の方々の見学

12月16日（金）の午後に生徒会本部役員選挙と立会演説会が行われました。体調不良者が多かったので、体育館での開催を変更し音楽室からのリモートで演説会を行いました。その様子を学校運営協議会の皆様にご覧いただき、「なかなか見学できない行事を見ることができ、立候補者や推薦者の熱のこもった演説や本物の選挙と同じ道具を使い投票することに感動した。」等のご意見をいただきました。またいずみ野中の良さを知っていただく機会となりました。



【ランチミーティング 後期編】

区社協ボランティア体験参加者・地域防災ボランティア参加者・後期専門委員長・スピーチ学校代表者・納税作文受賞者・任期を終えた生徒会役員3年

後期のランチミーティングは、夏のいずみボランティアスクールや地域防災ボランティア参加者・後期専門委員長、英語や平和スピーチの学校代表者、納税作文表彰者の人たちと行いました。意欲的で元気の出る話をたくさん聞くことができエネルギーをもらいました。



【6組 泉区宿泊学習 愛川ふれあいの村】



11月9日(水)・10日(木)に6組は愛川ふれあいの村で区合同宿泊学習を行いました。天気に恵まれ、朝は9℃と冷え込みが強かった2日間健康で楽しく活動をすることができました。泉区のお友達とのふれあいで交友が増えたようです。一番の成果は、責任ある行動が要求され一人一人が主役として活躍し、自信をつけしっかり活動できました。

【心温まる話 II】

いずみ野祭終了後、帰りの電車でのことだそうです。小さな子ども3人が騒いで、乗客もお母さんも困っていたそうです。そのとき、いずみ野生男女6名が、一生懸命子どもの相手をして、子どもたちを落ち着かせてくれたと感謝のお電話をいただきました。その姿に感動し、その気持ちを忘れずに大人になってほしいと言っていました。いずみ野中生の優しさに感謝です。これからも、積極的に人の役に立ってください。